

DX・AI活用の最前線として「DXシステム開発 Expo 2026」「ものづくりDX Expo 2026」「AI Innovation Tokyo 2026」が、2026年9月3日～4日の二日間、東京浜松町の東京都立産業貿易センター浜松町館で同時開催された。(来場者：3,118名)
ノーコードやAIエージェントの進展により、システム開発は外部委託中心から内製化・最適分担へと大きくシフトしており、特に製造業においては、スマートファクトリー化や品質管理の高度化を背景に、DXは一過性の取り組みから持続的な経営戦略へと進化している。

本展では、基幹システムやサプライチェーンを支える「情報基盤」、製造現場のデジタル化を担う「現場」、そしてデータ活用による予測・自動化を実現する「AI」の3領域を軸に、バリューチェーン全体を横断したDXの実装を提示した。
また、展示およびセミナーを通じて、内製化支援、AI・IoT、データ活用、モダナイゼーションなどの最新ソリューションと実務知見を集結し、「現場で使えるDX」と新たなビジネスマッチングの創出を目指している。

出展社情報

ifm efector

製造現場のデータ活用を支援するIoTプラットフォーム「moneo」を紹介。ブースでは、IO-LinkやBluetoothメッシュを活用して設備データを収集し、moneo上で可視化・監視・分析するデモを実演。設備の稼働状況や異常の兆候をリアルタイムで把握し、状態監視や予兆保全への活用方法を分かりやすく紹介した。また、現場に点在するデータをどのように収集・活用し、設備保全の効率化や生産性向上につなげるのか、その具体的なステップも紹介した。

Email : marketing.jp@ifm.com

URL : <https://www.ifm.com/jp/ja>

分け、チェック、加工までを自動化できる業務効率化サービスです。ノーコードでワークフローを構築でき、AIエージェントによる自動確認で人的ミスを抑えながら品質向上を支援します。非定型帳票への対応、CSV出力、API連携、IPアドレス制限など法人向け機能も充実。導入時の伴走支援や運用サポートも備え、受発注や請求、商社業務など手作業の多い現場の効率化を後押しします。OCR単体ではなく、業務全体の自動化基盤として使える点が大きな特徴です。

Email : contact@aoiinc.co.jp

URL : <https://aoiinc.co.jp/>

Atsumell

(株) Atsumellは、システム開発の上流工程をAIネイティブに再構築する「Kakusill (カクシル)」を開発・提供しています。

Kakusillは、議事録、音声、既存の仕様書、

Excelなどに散在する情報を読み取り、業務の流れを可視化する業務フローを生成します。さらに、AIがコンサルタントのように対話し、業務の目的、関係者、判断条件、例外処理、現状の課題、将来像を一つずつヒアリング。不足や矛盾を明らかにしながら、RFPや要件定義書の作成まで一気通貫で支援します。

整理・更新された業務フロー、要件、判断履歴は、開発チームの共通基盤になるだけでなく、業務に精通したAIエージェントを構築する際の重要な土台にもなります。AIに担わせる役割、参照すべき情報、判断条件、例外時の対応を明確にし、現場の文脈を理解して動けるAI活用につなげます。

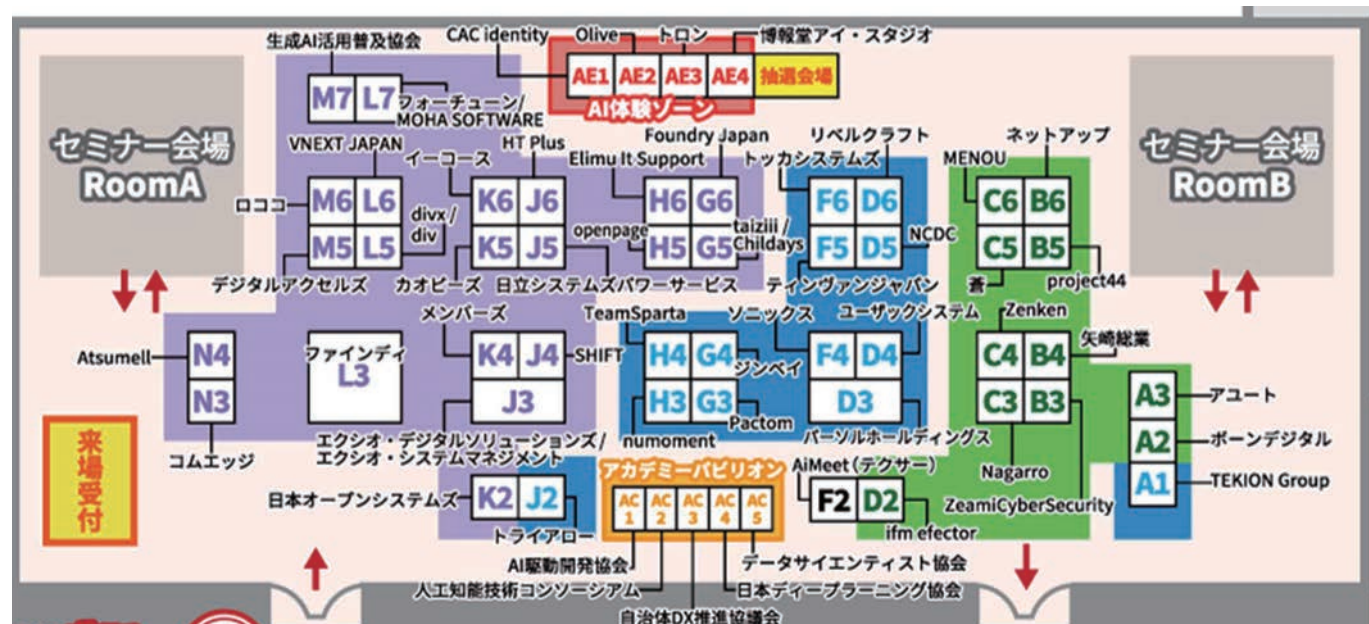
URL : <https://www.atsumell.com/>

蒼

AOI Platform (アオイプラットフォーム)は、第三世代AI-OCRと生成AIを組み合わせ、帳票や書類の内容判別から名寄せ、照合、仕

アユート

ネットワークストレージメーカー「ASUSTOR (アサスター)」製品を展示。



アクセシビリティの高い家庭向けのエンタープライズモデルから、高速処理に長けたヘビーユーザー向けモデル、また、耐久性とセキュリティを強化した法人向けの大容量モデルまで、さまざまな用途に対応する NAS を取り扱っております。

URL : <https://www.aiuto-jp.co.jp/contact/>

イーコース

【NetBot】は専門知識を一切必要とせず、誰でも簡単に高精度なAI型チャットボット、AIエージェントを構築・運用できるソリューションです。また、IT 導入補助金の対象として正式に登録されています。安心して補助金申請にご活用いただけます。

それにより、国が最大【NetBot】利用料金の2/3を補助します。申請から導入までもイーコースが全面サポートします。

多くの企業がAI導入の必要性を感じながらも、「何から手をつければいいのかわからない」「IT部門に頼らないと進められない」「導入した精度が低く使われない」といった高い壁に直面しています。

サービスの提供はもちろん、導入前のROIの検証、企業が自走できるまで、AIの活用を徹底支援、伴走をさせていただきます。

～NetBotが約束する3つの価値～

①<究極のシンプルさ> 専門知識は一切不要。会話シナリオを設定する必要も不要です。WordやPDFといった使い慣れた資料を、まるでファイルサーバーにアップロードする感覚でドラッグ&ドロップするだけ。IT部門を介さず、現場の担当者が自らの手で、AIを育て、改善していく文化を可能にします。

②<信頼できる高精度>

なぜ、シンプルなのに回答は正確なのか。NetBotの高い精度は、偶然ではありません。私たちは基盤となる最新LLMを日本のビジネス環境に最適化するため、日々ファインチューニングを繰り返し、常にアップデートしています。この見えない努力が、貴社の高品質な資料と組み合わせることで、常に的確な回答を実現します。

③<社内でAI文化を創る伴走支援>

ツールを売って終わり、ではありません。私たちは、AI導入を成功プロジェクトに変えるための「NetBotAIサクセスプラン」をご用意しています。AIチームの組成方法から、社

内にAI活用を定着させるためのロードマップ策定まで。貴社が自走できるまで、専門家が徹底的に伴走します。

Email : support@e-course.co.jp

URL : <https://netbot.jp/>

VNEXT JAPAN

DXを止めない、実行できる開発体制を紹介した。

AI駆動開発と日本×ベトナムの開発体制により、開発スピード・品質・コストを最適化。AI導入からシステム開発、ERP導入、保守運用までワンストップで支援します。開発リソース不足やレガシーシステム刷新など、お客様の課題に合わせた最適なソリューションをご提案します。

Email : marketing@vnnext.vn

URL : <https://vnnext.co.jp/>

HT Plus

業務系システムに強い、提案型オフショア日本人とつくる、伝わる開発

URL : <https://www.htplus.jp/>

エクシオ・デジタルソリューションズ / エクシオ・システムマネジメント

【エクシオ・デジタルソリューションズ】

EX-LIGN（エクスライン）は、IT部門と経営のギャップを埋め、現場の要望と現実の乖離を伴走で調整、実行可能な形へ落とし込むためのDXオフリングサービスです。当社がこれまで培ってきた知見・実績を「ベストプラクティス」として体系化しているため、お客様への早期導入を実現します。

【エクシオ・システムマネジメント】

運用に追われる開発現場を、価値を生み出す開発組織へ。

運用業務の可視化・標準化からアウトソースまでを支援し、開発リソースの最大化と業務の効率化を実現します。

Email : eds.info-it@exeo-digitalsolutions.co.jp

URL : <https://www.exeo-digitalsolutions.co.jp/>

NCDC

【生成AIの導入や内製化を検討しているが、何から始めればいいのかわからない——そんな企業をNCDCは支援します。AI活用の構想策定からPoC、本番開発、定着まで一貫してサポー

トします。業務自動化の推進から、RAGをはじめとする社内データを安全に活用するための基盤整備まで幅広く対応。製造・物流・建設・金融など多様な業種での導入実績をもとに最適な活用を提案します。内製化支援にも注力しており、開発手法やクラウド活用の知見を貴社に蓄積することで、外部ベンダーに依存しない自走できる組織づくりも支援します。

URL : <https://www.exeo-digitalsolutions.co.jp/>

Elimu It Support

プロジェクトが、なぜかうまく進まない。その原因が見える化し、立て直します。

株式会社Elimu It Supportは、プロジェクトや業務の現状を診断し、課題を可視化して改善につなげる「Elimu INSIGHT」を提供しています。

中でも「ELIMU PROJECT INSIGHT」では、プロジェクト計画、体制、会議・運営、進捗、課題・リスク、品質、不具合、報告、文書管理などを多角的に診断。「資料があるか」だけでなく、ルール化・周知・実際の運用まで確認し、プロジェクトが停滞・混乱している原因を明らかにします。

診断だけで終わらず、計画・運営方法を整理し、プロジェクトが再び前に進むための「立て直し」を支援します。

Email : nfo@elimu.co.jp

URL : <https://www.elimu.co.jp/>

AI駆動開発協会

【生成AIの導入や内製化を検討している

「AIを使いこなす力を日本中に広げ、生産性を引き上げる」——AI駆動開発協会（AIDDA）は、AIを活用したシステム開発の生産性向上を推進する団体です。

法人向けには、AIの基礎から実務活用・リスク管理・社内ルール策定までを扱うAI導入研修（エンジニア向け／非エンジニア向け）やClaudeの活用スキルを身につける研修、AIに精通したプロエンジニアが伴走する月額AI顧問サービスを提供します。ツールの小手先のテクニックではなく、AIと分業して成果を出すための「原理原則」が身につく内容です。公式認定資格やAI人材の紹介も可能です。

Email : manage@aidd.jp

Olive

Olive 株式会社が開発する「LaCause（ラークーズ）」は、rPPG（映像脈波抽出）とHRV 解析により、カメラに映るだけで非接触にコンディショニングを推定する生体センシング技術です。接触型デバイスが不要なため、オフィス、店舗、車内、オンライン会議など、カメラのある場所すべてが計測環境になります。

Email : info@01ive.co.jp

URL : <https://www.01ive.co.jp/>

openpage

営業の属人化・案件の停滞を解消。顧客の検討・進捗状況を可視化し受注につなげるDX ツール。営業担当ごとに提案の質やフォローにばらつきがある、案件の進捗が見えない——。こうした課題を、顧客と共有する専用ページで解決します。

提案資料・議事録・タスクを一元管理し、トップ営業の商談プロセスを組織の「型」として再現。

顧客が「いつ・何を見たか」も可視化でき、最適なアプローチが可能に。

導入企業では売上40% 向上・受注率4 倍の実績も。SFA・CRM が定着しない課題への解決策としても紹介します。

URL : <https://www.youtube.com/watch?v=E2gnQUZWky8>

URL : <https://www.openpage.jp/case>

カオピーズ

カオピーズは、日本企業向けにシステム開発から運用・保守、DX 支援までを一貫して提供するIT パートナーです。日本企業向けシステム受託開発、既存システムの保守・運用引き継ぎ、レガシーシステムの段階的刷新、24 時間365 日体制での運用・監視、業務理解を前提としたDX 支援・業務改善支援を行っています。導入後も責任を持って長期的に伴走することを前提としたサービス提供を行っており、「スピード・ソリューション・サポート」を強みに、既存システムを止めず段階的な改善を実現する伴走型IT パートナーとしてDX を推進します。

Email : marketing.jp@kaopiz.com

URL : <https://kaopiz.com/>

コムエッジ

「調査・維持管理業務へのDX 化」に関するお

悩みを解決しませんか？

コムエッジブースでは、資産・施設・設備等の調査や維持管理業務の効率化を推進する「3D ローカルマップ構築支援」を紹介した。

このサービスでは、業務に合わせた3D マップの作成（現場での3D 計測）からシステム構築（クラウド～モバイルアプリ開発）まで一気通貫のサポートを提供いたします。

Email : info@comedge.co.jp

URL : <https://www.comedge.co.jp/>

自治体DX 推進協議会

一般社団法人自治体DX 推進協議会（GDX）は、全国の自治体と民間企業をつなぐ官民連携プラットフォームです。自治体からのDX 相談に対する事業者マッチング、共同調査・実態調査、情報誌『自治体DX ガイド』の発行、セミナー・勉強会の開催などを通じて、自治体DX と地方創生を支援しています。ブースでは、生成AI・ふるさと納税・防災・関係人口など各分野の官民連携事例や、自治体市場への販路開拓を支援する賛助会員制度を紹介した。自治体向けビジネスの立ち上げ・拡大をお考えの企業様、DX 推進にお悩みの自治体職員の皆様は、ぜひご連絡ください。

Email : iinfo@gdx.or.jp

URL : <https://www.gdx.or.jp/>

SHIFT

SHIFT の「AI モダナイゼーション」は、独自フレームワーク「SHIFT DQS」とAI を融合し、現行システムの可視化から戦略策定、AI 駆動開発、保守運用の最適化まで統合したDX サービスです。工程の分断を防ぎ、ブラックボックス化解消やベンダーロックインからの脱却を支援します。提供開始から4 ヶ月で全工程へ拡大し、解析実績は1 億Step を突破。中堅・中小企業からエンタープライズまで、多様な環境のシステム刷新において確実な実績を積み重ねています。最大46 種類のドキュメント生成や、生産性向上、改修時のドキュメント自動最新化などにより、属人化を排除した安全で高効率なシステム刷新が実現可能です。

URL : <https://www.shiftinc.jp/>

人工知能技術コンソーシアム

産総研 人工知能技術コンソーシアム

（AITeC）は、AI の社会実装を推進する産学官連携のコミュニティです。本展示では、コンソーシアムの活動内容やワーキンググループの取り組みをはじめ、AI の最新動向や実用化に向けた事例、企業・研究機関との連携による取り組みを紹介しました。また、AI 活用に関する情報交換や新たな連携・共創のきっかけとなる場として、コンソーシアムの概要や参加メリットについてもご案内も行った。

Email : airc-consortium-office-ml@aist.go.jp

URL : <https://www.ai-tech-c.jp/>

ジンベイ

GenOCR は、手書き文字や非定型帳票にも対応した、業務実装を前提に設計された生成AI-OCR ソリューションです。従来のOCR では読み取りが難しかった帳票やメモ書き、レイアウトが固定されていない書類を、生成AI が文脈や構造を理解しながら高精度にデータ化します。単なる文字認識にとどまらず、帳票内の項目や意味を理解して読み取るため、読み取り結果をそのまま業務システムやデータ活用に連携できる点が特長です。後工程での修正・確認作業を大幅に削減し、入力工数やヒューマンエラーの低減に貢献します。名刺、申込書、請求書、点検表、契約書、手書きメモなど、業種・業界を問わず発生する紙業務に対応可能です。

バックオフィス業務の効率化はもちろん、営業・現場業務・管理部門など、幅広い業務領域で活用いただけます。また、業務フローを理解した設計により、既存の業務システムやRPA、CRM、基幹システムとの連携も柔軟に対応。PoC 止まりになりがちなOCR 導入を、実運用までスムーズに進めることができます。GenOCR は、「読める」だけでなく「使える」ことを重視した生成AI-OCR として、企業の業務効率化・DX 推進を支援します。

Email : sales@jinbay.co.jp

URL : <https://jinbay.co.jp/>

CAC identity

【音声から感情を数値化する国産AI「Empath」と、表情から感情を解析する「心sensor（Affectiva）」】

CAC identity が保有する感情解析技術をブースでその場で体験いただけます。例えば

応対品質評価SaaS「mimity」においては、これらの技術がコールセンター現場でどう実装されるかを紹介。さらに、インドネシアのオフショア開発拠点「CAC lab」を活用したAI・DXの低コストなPoC～本番開発、必要な分だけDX人材を活用できる「WithGrow」まで、「AI体験」から「実装・内製化・人材確保」までを一気通貫でご支援します。DXの課題整理や専門人材のスポット活用の相談も受付けた。

Email : empath_info@cac.co.jp

URL : <https://www.cacidentity.co.jp/company/outline/>

Zenken

Yaaay Freshers は、日系企業とインドの工科大学の優秀なエンジニア学生をつなぐ新卒人材紹介サービスです。特にIT、製造、機械、電子工学分野の新卒学生を対象としており、企業の採用ニーズに合わせた高いマッチング精度を提供します。サービスの主な特徴は、次の通りです。1. インドのトップ工科大学との提携。当社はインドのシリコンバレーと呼ばれるバンガロールにて、51の大学と提携し、学生との強力なネットワークを構築しています。これにより、日本企業のニーズに合った優秀なエンジニアの紹介を可能にしています。2. 採用から定着までのトータルサポート。初めて外国人を採用する企業向けに、求人票の作成から面接同席、日本語教育、VISA取得サポートまで、入社前後のプロセス全体を支援します。日本語が話せない学生でも、内定後に300時間以上の日本語教育を受けるため、職場でのコミュニケーションも安心です。3. インド採用に特化した長年のノウハウ。インド特有の「Placement」と呼ばれる採用システムを熟知しており、現地の採用イベントをスムーズに実施できるよう大学や学生との調整を行います。また、当社独自のフレームワークにより、英語が苦手な企業でも効率的な選考が可能です。

Email : sales@jinbay.co.jp

URL : <https://jinbay.co.jp/>

ソニックス

ソニックスは、現場と顧客接点の業務を変えるマルチモーダルAIプラットフォームを提供しています。

Voice Work AI は、音声入力から日報・報告書・申し送りを自動生成し、現場の入力負担を削減。AI Customer Interface は、AI バターや音声AIを活用し、案内、問い合わせ、提案、顧客の声の収集を支援します。Video Check AI は、画像・動画から傷、異常、作業状況を判定し、点検・確認・報告業務を効率化します。AI・モバイル・IoT・UI/UXの開発力を生かし、企画、PoC、本開発、業務システム連携、継続改善まで一気通貫で伴走します。

Email : sales-dept@sonix.asia

URL : <https://www.sonix.asia/>

taiziii / Childays

SkillRelay は、ベテランの判断観点や意思決定プロセスをAIと知識工学で構造化し、組織の資産として継承するJudgment Intelligence プラットフォームです。マニュアルでは伝わらない「なぜその判断をするのか」を可視化・再現し、退職や異動による技術・ノウハウの喪失を防止。AIは判断せず、人の判断力を引き出し、構造化・検証・教育へ活用することで、組織全体の判断品質向上を実現します。

TeamSparta

「生成AIを導入したけれど、現場でなかなか活用が進まない」そんな課題はありませんか？株式会社TeamSpartaは、生成AI・DXスキルを“実務で使える力”に変える企業向け研修を提供しています。AIを一部の人だけが使うツールではなく、組織全体の生産性向上につなげるための人材育成を伴走支援します。

Email : info.jp@teamsparta.co

URL : <https://www.sparta-co.jp/>

divx / div

AIを導入したものの現場に浸透しない、ツールの乱立や属人化が起きているという企業様へ。当社がシステム開発による環境整備と、現場の人材教育の二軸でAI活用の内製化を支援します。ブースでは、社内情報を安全に活用できるDIVX GAI v2、発注書などの帳票処理に強いAI-OCR、社内のAI人材を育成するAI活用支援サービスを紹介。

課題整理から現場定着まで徹底伴走します。

Email : info@divx.co.jp

URL : <https://www.divx.co.jp/>

ティンヴァンジャパン

Tinhvan Japan 株式会社は、ベトナムのIT企業グループ「Tinhvan Software」の日本法人です。生成AI・LLM・AI画像認識・AI OCRなどの先端技術と、豊富な開発力を活かし、日本企業のAI・DX推進を支援しています。

AIで、ビジネスの未来を変える。

生成AI・LLM、RAG、AI画像認識、AI OCRなどを活用した業務効率化・自動化ソリューションを紹介した。AIのアイデア創出からPoC、本番導入、システム開発まで、お客様の課題に合わせたAI活用をワンストップで支援します。

URL : <https://tvj.jp>

TEKION Group

TEKION Group は、非エンジニアが約1.5ヶ月でAIを使いこなし、あらゆるアウトプットを生み出せるようになる法人研修「Vibe Coder Bootcamp」「Claude Code Bootcamp」を提供しています。教えるのは、ツールの使い方ではありません。AIを動かす原理そのものです。Claude Code やCodex など最前線のツールと最新情報も扱いますが、原理さえ押さえていれば、次のツールが来ても学びは古びません。資料づくりや繰り返し業務の自動化といった身近なところはもちろん、アプリ開発のようにこれまで外注していた仕事まで、自分の手で形にできるようになります。講師は泉水亮介。文部科学省認定・大学単位が認定されるVibe Coding 講義を日本で初めて担当した本人が、全回を直接受け持ちます。卒業生は300名を超え、その99%以上が非エンジニア、受講者満足度は100%です。

Email : vibes@tekion.jp

URL : <https://tekion.jp/>

